

# 公益信託 広島市まちづくり活動支援基金

## アンケート集約結果[第1回(平成15年)～第11回(平成25年度)]

・助成事業10年間の振り返りとして、過去の助成団体205先(重複のため145先)にアンケートを送付。うち93先より回答があり、集計いたしました。

・全体と部門別に結果を集約。(重点部門は件数が少ないため省略)。

|      | 助成件数 | 回答件数 |
|------|------|------|
| 育成   | 66   | 32   |
| 発展   | 116  | 54   |
| 重点   | 6    | 4    |
| 施設設備 | 17   | 9    |
| 合計   | 205  | 93   |

### 【質問項目】

問1.ひと・まち広島未来づくりファンドHm2はどのようにお知りになりましたか。

問2.活動の継続について。

問3.助成を受けたことにより、どのような成果や効果が得られましたか。(複数回答可)

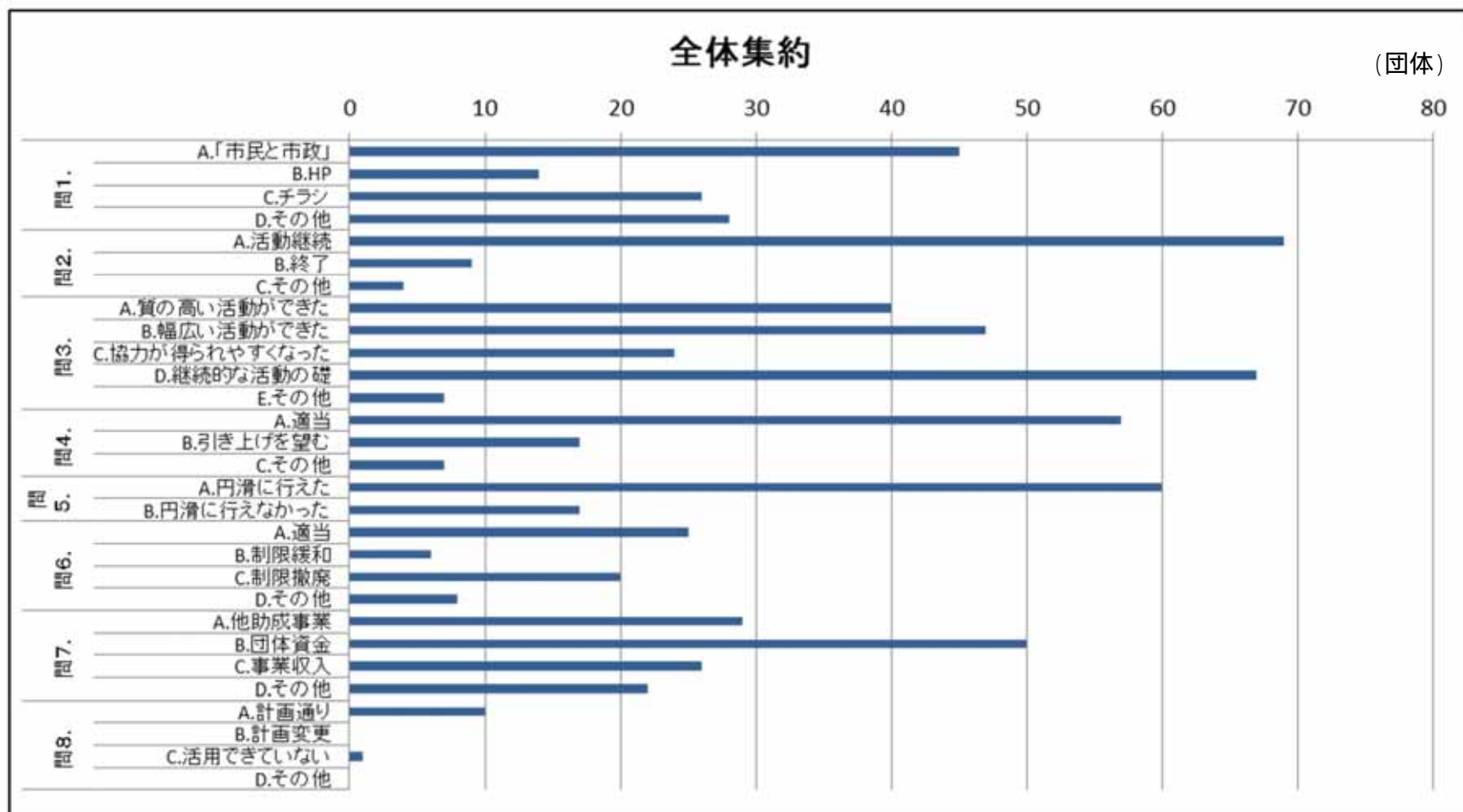
問4.助成金額の上限や設定額(育成部門5万円、発展部門50万円)は適当だと思われますか。

問5.助成金の申請手続きや報告は円滑に行えましたか。

問6.【発展部門】同一事業3回までという助成回数の制限は適当だと思われますか。

問7.現在、団体活動資金はどのように確保されていますか。又は、検討されていますか。

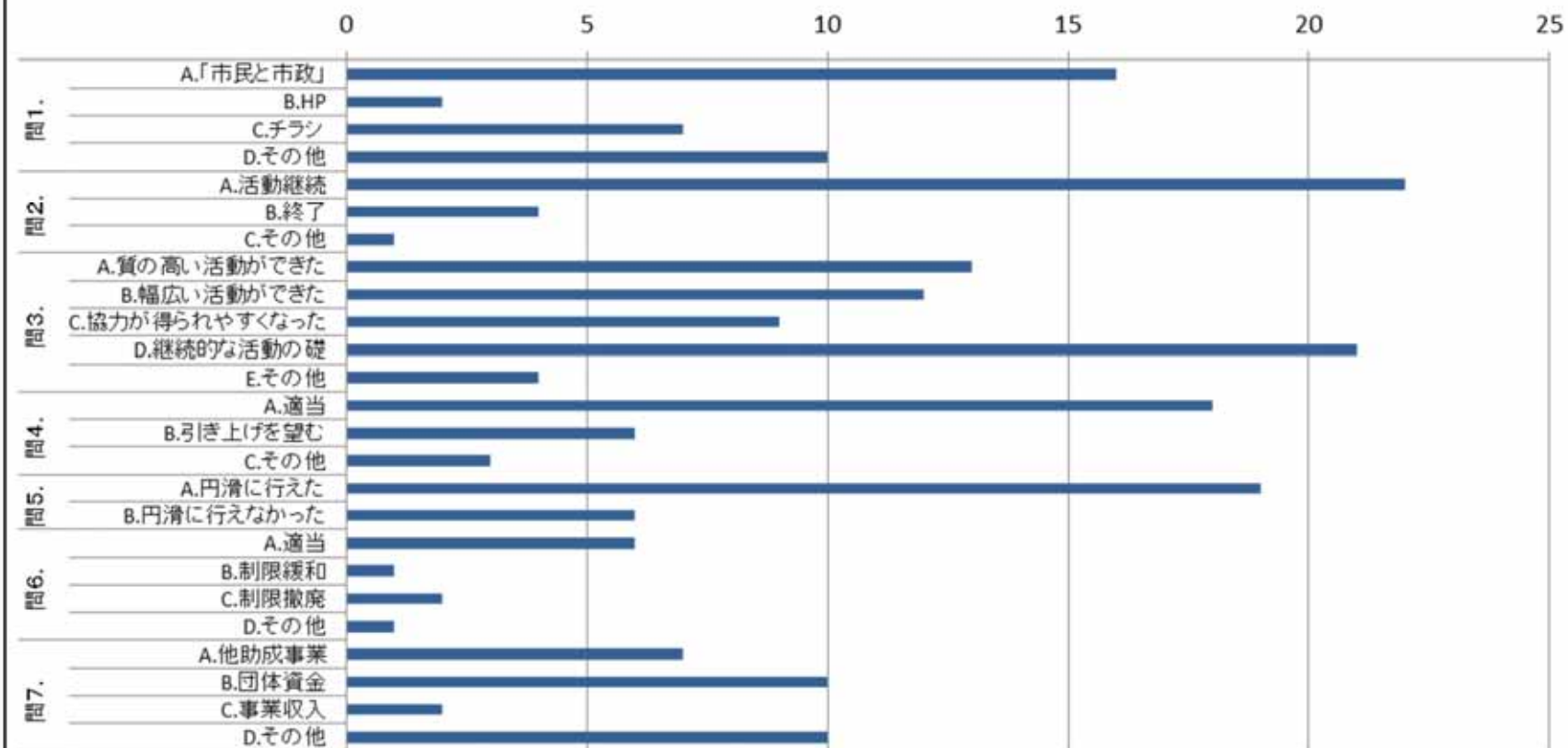
問8.【施設設備】当助成で建築した施設等の活用は当初計画どおり行われていますか。



問6は、発展部門のみ。問8は、施設設備部門のみの回答となっておりますが、同列で表記しております。

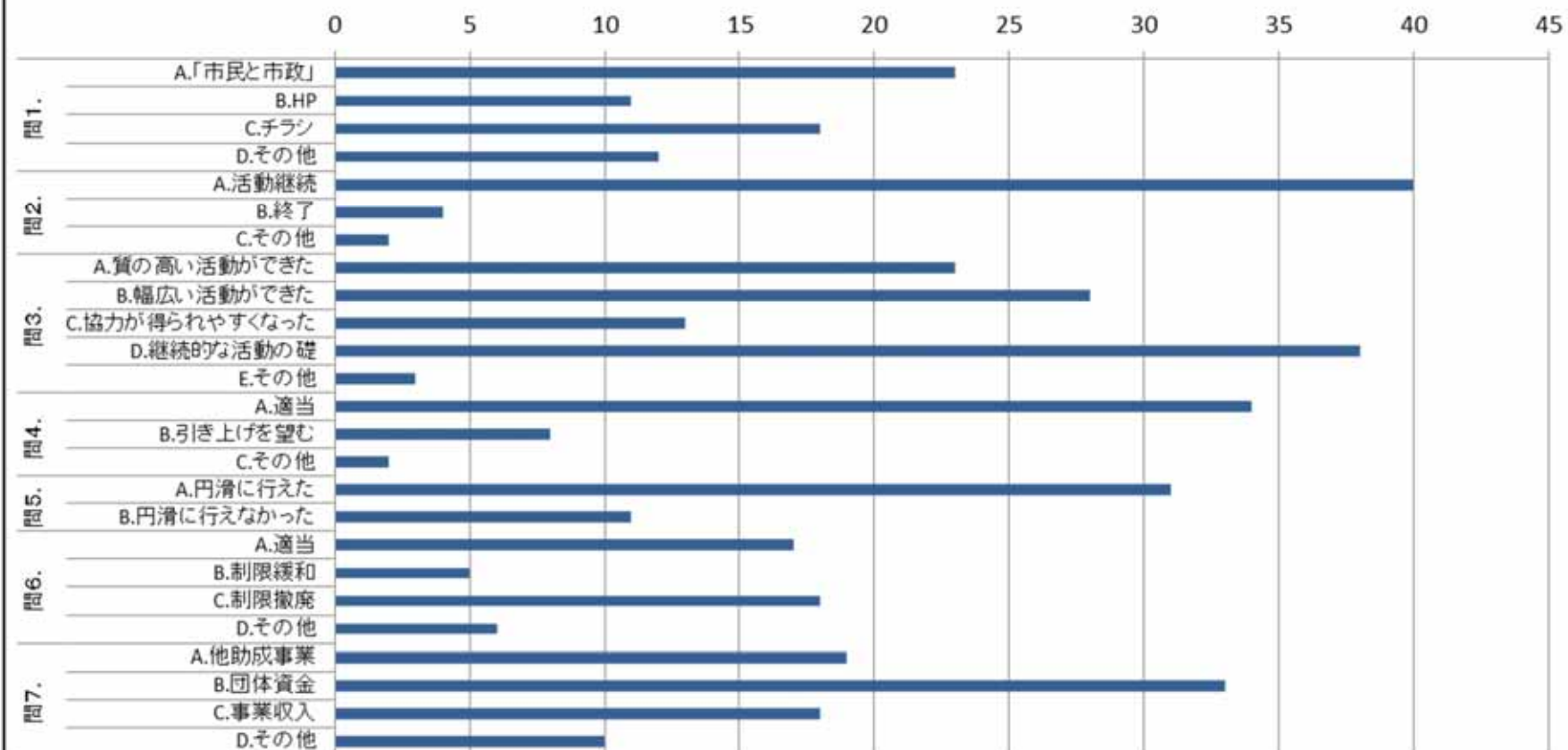
## 育成部門 集計

(団体)



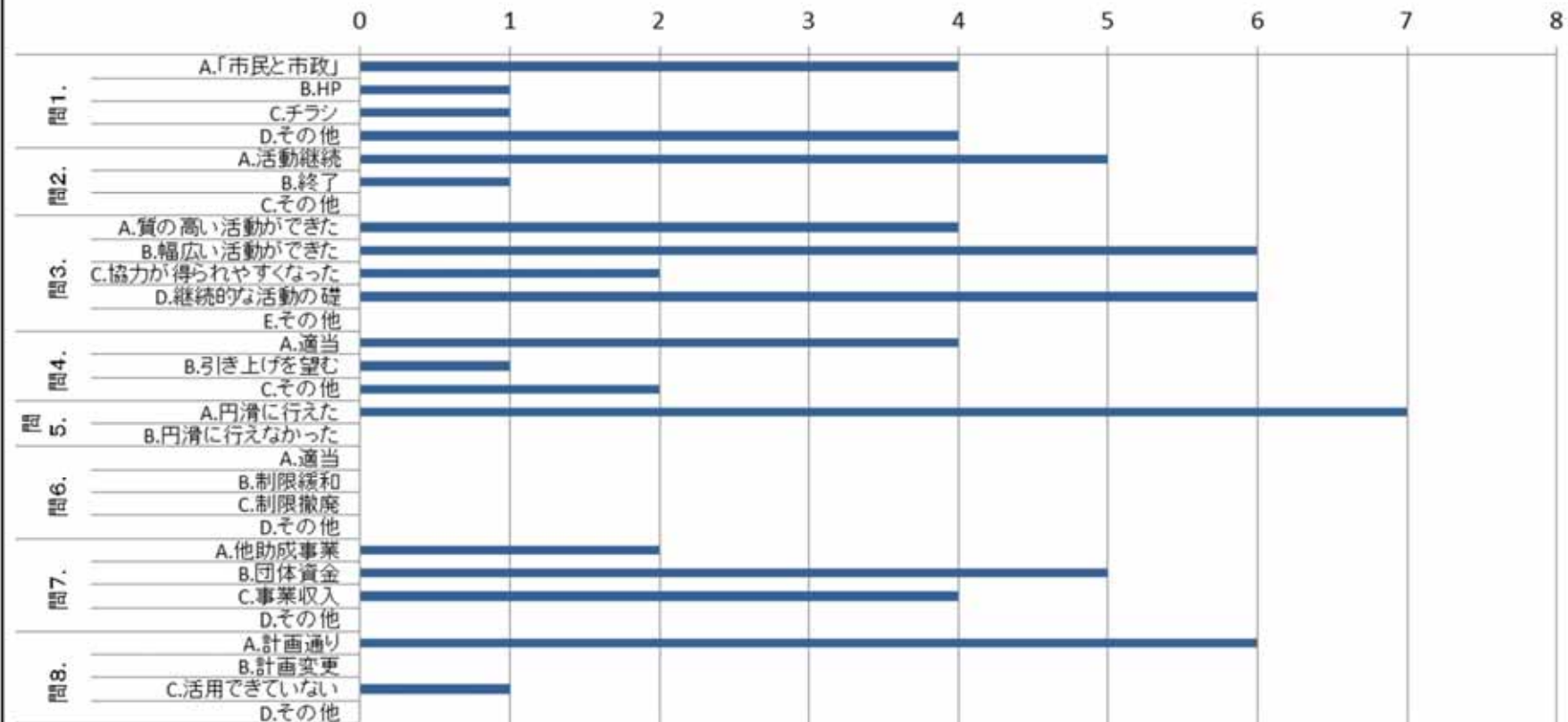
## 発展部門 集計

(団体)



## 施設設備部門 集計

(団体)



## 自由記入欄(問9)についてのご回答例

### **【ご意見】**

- ・この基金の目的とどんな活動を支援するのか明確にして欲しい
- ・広島市内の活動だけ限定せず、助成範囲を拡大して欲しい。
- ・通年の事業活動と、1回きりのイベントは助成方法を区分したらどうか。
- ・公開審査会、活動発表会の準備に時間がかかるため、書類での審査、報告だけで済まされないか？
- ・飲食代の助成も認めてもらいたい。
- ・審査で不採択の際に、審査員から講評をして欲しい。助成を受けられるように助言をして欲しい。
- ・事業が完成した後、運営委員の先生方に見ていただき、講評やアドバイスをいただけるようにしたらよい。

### **【助成されたことの効果等】**

- ・活動によって建設した建造物の記念碑の銘板に、当基金名を刻んでいる。
- ・ゼロからスタートした団体にとってHm2の助成はありがたかった。
- ・活動10年目となるが、いろいろなご縁でつながりながら活動ができた。
- ・助成金により整備した施設は予想以上の効果がある。
- ・活動の幅が大きく広がり、社会からの評価も高くなった。
- ・助成により地域での活躍が励みになった。
- ・ボランティア活動では、事業収入にも限界があり事業拡大もできないし、協賛費も期待できない。したがって、助成金は事業を継続するのにありがたい。
- ・自己資金を確保することの大切さを感じた。
- ・持続可能な運営をすることの大切さを感じた。
- ・気持ちよく協力し合える仲間ができてよかった。老若男女が集えてよかった。

いただいたご意見については、今後の運営委員会において対応を検討していきます。